



罹災証明迅速化ソリューション



 **GOOD DESIGN AWARD**
2023年度受賞

防災DXの推進により被災者の早期生活再建 および自治体の業務効率化を実現

近年、気象災害が激甚化・頻発化するなか、有事に備え、自治体様は迅速に被害状況を把握し、適切な判断で住民の安全と生活再建を支援する体制を整備する必要に迫られています。しかし、過去の大規模地震などの災害時には、罹災証明書交付までに数カ月かかるケースも発生しています。富士フィルムシステムサービスは、罹災証明書交付に時間がかかる要因として、交付までの業務が人手や紙帳票を用いた多くの手間がかかるアナログなプロセスで行われていることに着目しました。

特に、家屋の被害調査計画の策定や被害認定調査作業をデジタル化する「罹災証明迅速化ソリューション」をご提供いたします。

注：本カタログの掲載内容には、特許出願中の仕組みを含みます

「罹災証明迅速化ソリューション」の概要

「罹災証明迅速化ソリューション」は、被害調査の計画策定・進捗確認を行う「被害調査統合システム」とタブレット端末を活用して被災現場での被災程度調査を支援する「家屋被害判定アプリ」で構成されます。いずれも、SaaSでのご提供となります。

被害調査統合システム

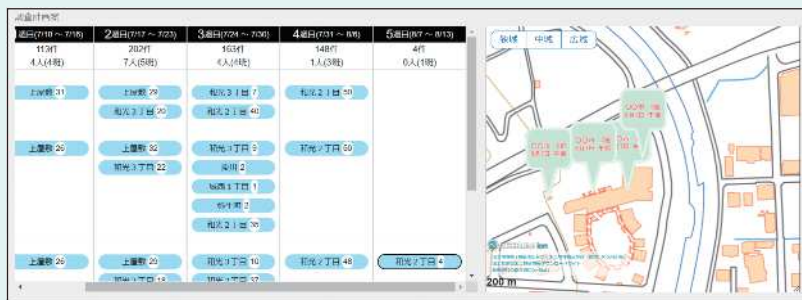
住民からの罹災証明書交付申請受付情報と連携し、独自のアルゴリズムで調査計画を自動策定。進捗に応じ受援計画、班編成、調査範囲をシミュレーション・変更可能なシステムです。庁舎内のLGWAN端末上でご利用いただけます。

ホーム画面



調査進捗率、調査日数などが一目で把握できます

自動で策定される調査計画画面



目標の日数、調査員の人数、対象家屋の件数から調査計画を自動策定します

調査計画シミュレーション画面



特に調査を優先したいエリアおよび目標の日数を設定し、必要な調査員の数を試算するなどシミュレーションができます

家屋被害判定アプリ

現地での住家被害認定調査に利用するアプリケーション。タブレットへ入力した調査結果から損害割合を自動算出。職員様のご経験に関わらず直感的な操作で調査を実施いただけます。また、調査票、地図、損壊程度例示などはデジタル化されアプリの中に含まれますので、事前準備はほぼ不要となります。

ホーム画面



損害割合の自動算出結果



家屋の被害調査計画の策定や被害認定調査作業のビフォーアフター

Before



After



従来のアナログ運用のプロセスをシステムで一元化&一気通貫へ

申請受付

住民からの申請を受け付け、
表計算ソフトウェアへ手入力

調査計画

班編成、受援者数、調査範囲などの
調査計画を策定するが、妥当性判断が難しい

調査準備

調査票、地図、損壊程度例示などの携行書類の準備、
受援職員の受入、教育などに手間と工数がかかる

現地調査

現地で紙の調査票に記入。
調査に不慣れだと、判定結果がバラつき再調査になる

データ入力

庁舎に戻ってから、
調査結果と写真を整理しシステムへ入力

工数・期間
**50%以上
削減可能!**

申請受付

1件あたり 約5分 ▶ 約**2**分

班編成

1班あたり 3名 ▶ **2**名

帰庁後データ入力

1件あたり 約30分 ▶ ほぼ**0**分

※ご利用自治体様実績に基づく

基幹システムとの連携で**自動入力**。申請情報、
スケジュール、進捗や変更をデジタルで**一元管理**

調査計画をシステムが**自動で策定**。進捗に応じ
班編成、調査範囲をシミュレーションし変更可能

調査に必要な情報(書類や調査方法)がタブレットの
アプリに入っているため**事前準備はほぼ不要**

現地でタブレット入力。損害割合算出は**自動化**。
調査員による**バラつきが防止**される

現地入力データはクラウド経由で即時反映。
帰庁後の**データ整理作業は不要**

削減

ユーザー様の声



実際の現場を支援するシステムですね。職員の声が反映されているためわかりやすいです。
現地調査作業が紙を使わずシステムだけで完結するのは嬉しいです。



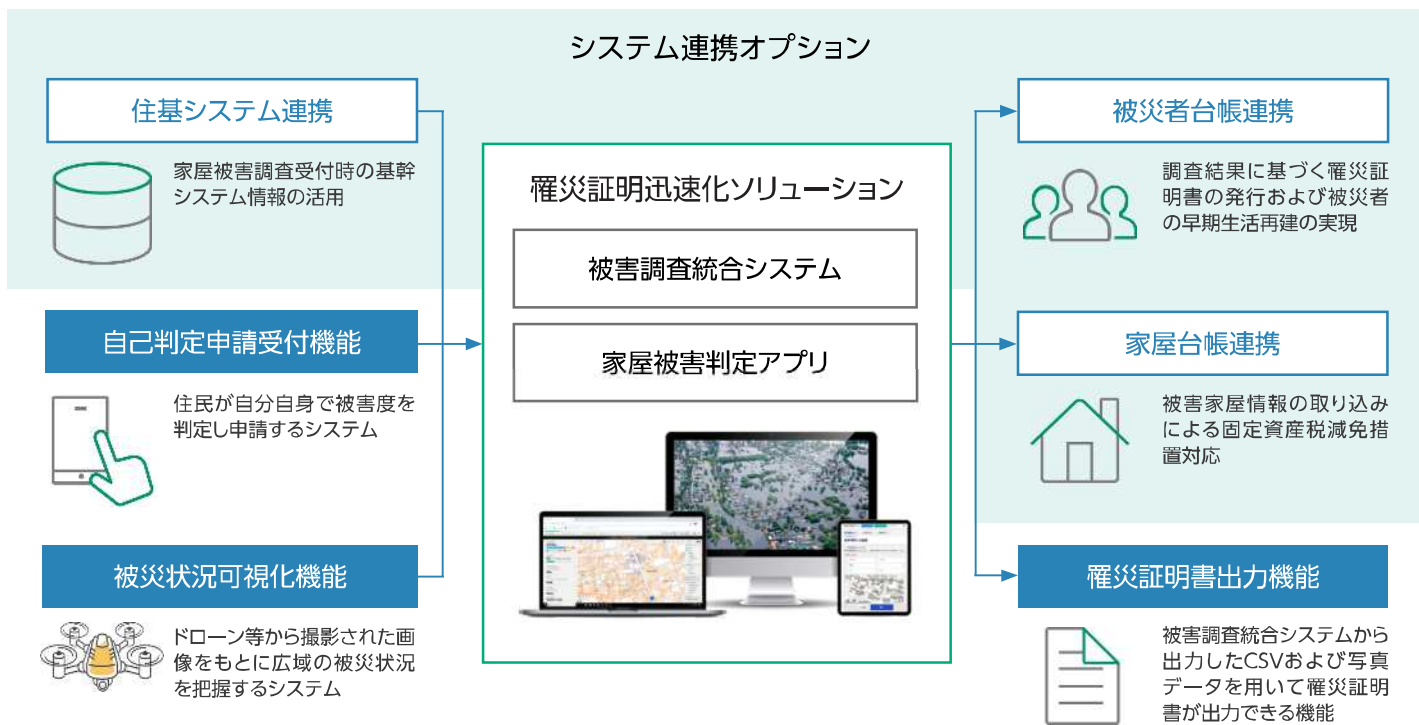
DXによって現地調査作業にかかる時間が短縮できるので、
災害時の住民の心の痛みに寄り添うことができます。



使い勝手がよく、一度触れば誰でも使えるシステムだと思います。
私も、一時間ほどの講習で覚えることができました。

オプション機能

自治体様のご要望に応じて、ご利用中の基幹システムとの連携など、オプション機能を拡充してまいります。



システムご利用条件

被害調査統合システム

- LGWAN接続端末（※CSV出力用）
- LGWAN端末ウェブブラウザ
Microsoft Edge

家屋被害判定アプリ

- iPad iOS15.5以上
- iPadウェブブラウザ
Safari

受賞歴

2023年4月

2023年度グッドデザイン賞 受賞

2024年3月

内閣官房長主催 Digi田(デジでん)甲子園2023 内閣総理大臣賞 受賞



GOOD DESIGN
AWARD 2023

当社公式サイトより、「罹災証明迅速化ソリューション」に関するオンラインセミナー動画の視聴や「家屋被害判定アプリ（無償版）」にお申込みいただけます。

<https://www.fujifilm.com/fbss/solution/public/bousai>

注：お申込みは官公庁職員様に限定させていただいております旨、ご了承ください



FUJIFILM

富士フイルムシステムサービス株式会社

〒160-0023 東京都新宿区西新宿5-1-1 新宿ファーストタワー 10階
経営統括本部 デジタル戦略推進部

<https://www.fujifilm.com/fbss/>

FUJIFILM、およびFUJIFILMロゴは富士フイルム株式会社の登録商標または商標です。
その他の社名、または商品名等は、それぞれ各社の商標、または登録商標です。
この印刷物の内容は2024年3月現在のものです。